株主メモ

事業年度	4月1日から3月31日まで
定時株主総会	6月中
基準日	
期末配当	3月31日
中間配当	9月30日
単元株式数	1,000株
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先 （電話照会先）	〒168-0063　東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社　証券代行部 電話　0120-782-031（フリーダイヤル） 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店で行っております。
公告掲載新聞名	日本経済新聞

お知らせ

住所変更、単元未満株式の買取等のお申出について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

HPのご案内

当社ホームページでは企業情報や財務情報をはじめとした最新情報がご覧いただけます。

http://www.muraki.co.jp/

VEGETABLE OIL INK

UD FONT 見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

MURAKI

Interim Business Report 2013

第55期 中間株主通信

平成24年4月1日～平成24年9月30日

ムラキ株式会社

証券コード：7477

企業理念

ムラキは「人が好き、車が好き」
「ヒューマンカーライフの創造を通じ社会に貢献する」
ことを念じています。

経営ビジョン

「既存の商品、従来の販売領域を超えた、
新ビジネスに挑戦します」

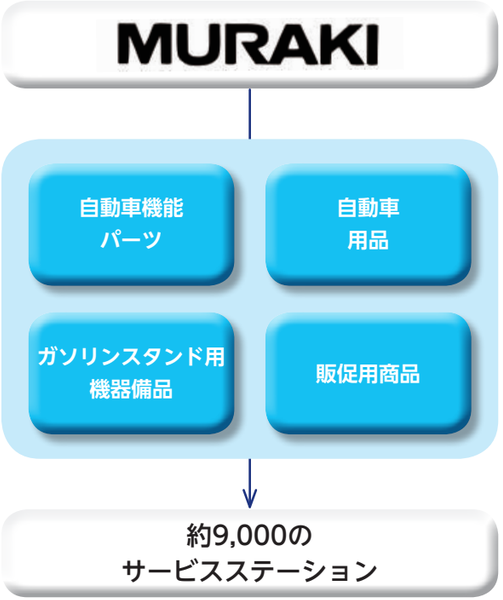
経営指針

ステークホルダーへの公約（経営姿勢）

顧　　客	安心・信頼感、価値ある商品、商品情報、サービスの提供
エンドユーザー	お客様の安全・快適・経済性の追求
パートナー	相互の情報交換と明確な機能分担による相乗効果の追求と、市場拡大による真のベストパートナーとしての共存共栄
社　　員	能力開発機会の提供、利益の共有
社　　会	環境対策配慮とコンプライアンスの徹底
株　　主	利益改善、事業領域拡大による公開企業としての責務完遂

サービスステーションのサポートで、ニッポンの自動車業界を元気にする

自動車機能パーツ、自動車用品、ガソリンスタンド（サービスステーション略称SS）用機器備品、販促用商品などを主にSSに販売し、通販事業も手がける総合商社です。



「MURAKIプラス」で通期での増収増益を目指してまいります

代表取締役社長
古屋　文男

株主の皆様には、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社グループ第55期中間期（平成24年4月1日から平成24年9月30日まで）を終了致しましたので、ここに事業の概要をご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、引き続きのご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

Q 当第2四半期の営業状況はいかがでしたか？

当第2四半期の営業状況は、当社グループの主力販売商品であるカーケア関連商品の販売先であるサービスステーション業界において、地域大手特約店の収益確保策に特筆すべき急激な変化の兆候が現れ、具体的には、給油・カーケア関連用品販売（オイル・タイヤを含む）に傾注していたSSが本来の事業目的であるトータルカーライフサポートへの転換を目指し、車検から点検整備・一般修理・板金塗装・部品販売という事業を強調する方向となりました。

この急激な販売先の変化に対応し切れなかったこと、又体制整備のため一瞬ではありますが、過渡期的な非効率営業も苦戦の要因となりました。

商材面におきましては、前述に関連して当社の上期の基幹商材でもある、ワイパーブレードとエアコン関連ケミカルの販売が夏場以降は低水準で推移しました。当第2四半期連結会計期間の業績内容とその内外要因の分析から、現況は、当社が新たな地平へ踏み出す舞台への環境構築の時にあることの表れでもあると考えております。具体的には営業活動の効率化及び合理化を更に図るとともに、SS事業計画の転換期に照準を合わせたトータルカーライフサポートに対応できる業態転換に着手します。

TO OUR SHAREHOLDERS ［株主の皆様へ］

Q 新戦略構想「MURAKIプラス」について、これまでの成果を教えてください。

全社員があらゆる場面でプラスを意識して行動する「MURAKIプラス」は掲げてから1年が経過し、着実にその成果を生みだす創意は進化の一途にあります。具体的には日々の営業活動にプラス施策となる業界接触活動は当社の3年後、5年後を先見した時、必ずや業績に反映されるべきものと確信しております。

また、新事業領域を見通した業務提携も着々と進行中で、SS事業計画の転換期に照準を合わせたトータルカーサポートに対応できる業態転換に着手します。これにより、カーメンテナンス事業の拡大化・深耕化を図り、媒体プラスαの付加価値を提案する「MURAKIプラス」のネクストステージへの脈動がまさに今始まろうとしています。

Q 通期（平成25年3月期）の見通しについてお聞かせください。

今回の中間配当につきましては、減収減益という業績を踏まえながらも、通期における回復見通しと配当余力を勘案し、予定通り1株当り1円とさせていただきました。引き続き業績の向上に努め、株主の皆様への更なる還元を目指しております。

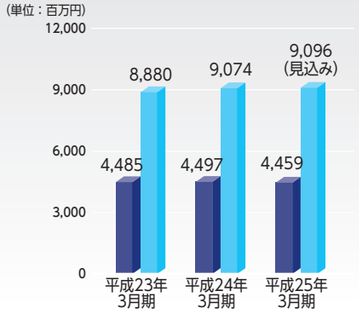
Q 株主の皆様へのメッセージをお願いします。

当社グループの主力販売商品であるカーケア関連商品の販売先であるサービスステーション業界においては、消防法改正による地下タンク問題の猶予期間である平成25年2月が迫り来る中、SS数の減少に伴う市場環境は依然として厳しい状況が続いておりますが、新戦略構想「MURAKIプラス」を掲げ、全社一丸となって取組み、今後は更なる安定的な収益基盤の確立を目指し、売上高及び利益の拡大に結びつけてまいります。

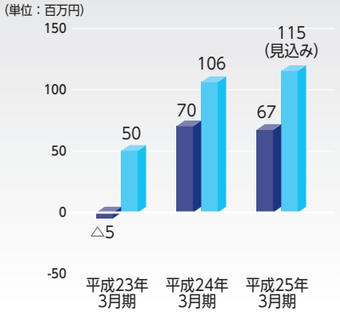
株主の皆様におかれましては、引き続き一層のご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

FINANCIAL HIGHLIGHT ［財務ハイライト］

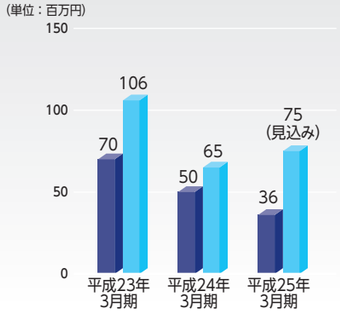
■ 売上高



■ 経常利益



■ 当期（中間）純利益



CORE PRODUCTS ［基幹商品］

当社の主要取扱い商品をご紹介いたします。

自動車補修部品

・オイルエレメント　・ワイパーブレード
・エアーエレメント　・バッテリー
・ラジエターバルブ　・ブレーキパッド　他

自動車ケミカル

・バッテリー補充液　・ボディーワックス
・ウインドウオッシャー液　・ボディークリーナー
・オイル関連ケミカル　・ワックス
・エアコン関連ケミカル　・芳香剤　他

自動車用品小物

・ドリンクホルダー　・アシストレイ
・カップホルダー　・ダストボックス　他

Financial Data ［財務データ］

■ 連結貸借対照表（要旨）

（単位：千円）

科　目	当第2四半期（平成24年9月30日現在）	前　期（平成24年3月31日現在）
資産の部		
流動資産	2,737,914	2,766,842
固定資産	1,152,168	1,188,234
有形固定資産	574,438	592,499
無形固定資産	84,978	92,990
投資その他の資産	492,752	502,745
資産合計	3,890,083	3,955,077
負債の部		
流動負債	1,189,372	1,216,711
固定負債	462,115	502,095
負債合計	1,651,487	1,718,806
純資産の部		
株主資本	2,250,279	2,243,631
資本金	1,910,700	1,910,700
資本剰余金	88,604	88,604
利益剰余金	251,182	244,534
自己株式	△208	△208
その他の包括利益累計額	△11,683	△7,360
その他有価証券評価差額金	△11,683	△7,360
純資産合計	2,238,595	2,236,270
負債純資産合計	3,890,083	3,955,077

（注）記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

■ 連結損益計算書（要旨）

（単位：千円）

科　目	当第2四半期（自 平成24年4月 1日 至 平成24年9月30日）	前第2四半期（自 平成23年4月 1日 至 平成23年9月30日）
売上高	4,459,736	4,497,576
売上原価	3,235,745	3,229,731
売上総利益	1,223,991	1,267,844
販売費及び一般管理費	1,193,527	1,218,020
営業利益	30,463	49,824
営業外収益	43,534	30,211
営業外費用	6,780	9,088
経常利益	67,216	70,946
特別損失	5,838	623
税金等調整前四半期純利益	61,377	70,323
法人税、住民税及び事業税	25,332	20,158
法人税等合計	25,332	20,158
少数株主損益調整前四半期純利益	36,045	50,165
四半期純利益	36,045	50,165

（注）記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

■ 連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）

（単位：千円）

科　目	当第2四半期（自 平成24年4月 1日 至 平成24年9月30日）	前第2四半期（自 平成23年4月 1日 至 平成23年9月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー	198,609	171,927
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,395	△67,959
財務活動によるキャッシュ・フロー	△56,530	256,558
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	133,684	360,525
現金及び現金同等物の期首残高	1,004,654	665,032
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,138,338	1,025,558

（注）記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

Information ［会社情報（平成24年9月末現在）］

会社概要

商　　号　ムラキ株式会社
英 訳 名　MURAKI CORPORATION
本店所在地　〒206-0011
東京都多摩市関戸2-24-27
三ツ木聖蹟桜ヶ丘ビル　5F
TEL 042-357-5600
FAX 042-357-5606
創　　業　昭和21年2月1日
設　　立　昭和32年11月15日
資 本 金　19億1,070万円
（平成24年9月期）
従業員数　270名

役　員

取締役会長	田中舘　喬
代表取締役社長	古屋　文男
常務取締役営業本部長	永井　清美
取締役管理本部長	関冨　直彦
常勤監査役	吉田　誠
監査役	加藤　全彦
監査役	川口　幸信
執行役員業務統括部長	野口　顕一
執行役員販売部長	三橋　克己
執行役員経理部長	上中　良典
執行役員総務人事部長	大矢　敏之

ネットワーク

北海道支店

東北支店
青森営業所
秋田大館出張所
八戸出張所
盛岡営業所
仙台営業所
山形出張所
郡山営業所

北関東支店
水戸営業所
土浦営業所
宇都宮営業所
高崎営業所
新潟営業所

首都圏支店
川口営業所
川越営業所
千葉営業所
市原営業所
松戸営業所
東京営業所
西東京営業所

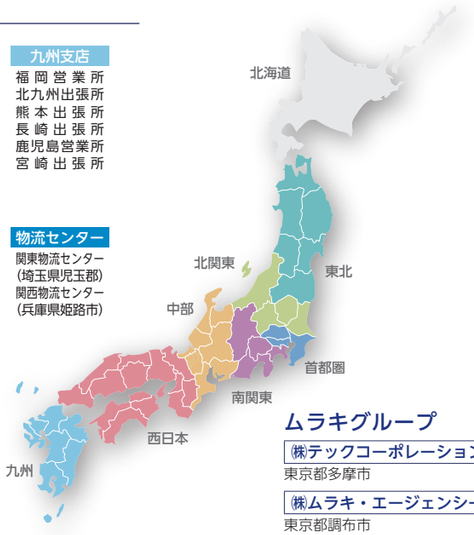
南関東支店
横浜営業所
小田原営業所
静岡営業所
沼津出張所
浜松営業所
甲府営業所

中部支店
名古屋営業所
名古屋東出張所
小牧出張所
津営業所
富山営業所
金沢営業所

西日本支店
大阪営業所
京都出張所
姫路出張所
広島営業所
岡山出張所
高松営業所
徳島出張所
松山出張所

九州支店
福岡営業所
北九州出張所
熊本出張所
長崎出張所
鹿児島営業所
宮崎出張所

物流センター
関東物流センター
（埼玉県児玉郡）
関西物流センター
（兵庫県姫路市）

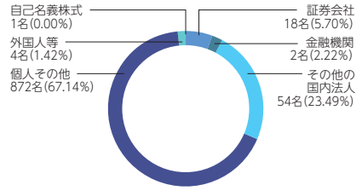


ムラキグループ
㈱テックコーポレーション
東京都多摩市
㈱ムラキ・エージェンシー
東京都調布市

大株主

株主名	当社への出資状況 持株数
有限会社ドリーム・ワークス	2,550 千株
芝川　洋	2,500
村木　裕	1,123
エイケン工業株式会社	460
株式会社SBI証券	368
ムラキ社員持株会	355
大証金担保管理口03	296
SOCIETE GENERALE NRA NODTT	200
志茂綾子	200
高橋重信	190

株式の状況

発行可能株式総数…… 50,000,000株
発行済株式総数…… 14,700,000株
株主数…… 951名（前期末比27名増）

所有者別株式分布状況